

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
  2. 国土交通省建設専門紙記者会
  3. 国土交通省交通運輸記者会
  4. 筑波研究学園都市記者会
- 令和5年8月4日同時配布



令和5年8月4日  
国土技術政策総合研究所

## 自動運行補助施設データ仕様書を刊行します

国土交通省では2020年に関連法制度を改正し、自動運行補助施設を道路施設のひとつに位置付けました。それに伴い、自動運行補助施設に関して国際基準との調和を図ることを目的に地理データファイルの仕様書を作成・刊行しました。

仕様書名：国総研資料 No.1244「Data Specification for Autonomous Driving Support Facilities (Version 1.0)」

※自動運行補助施設とは  
自動運行車の安全な運行を、道路インフラ側から位置の補正などによって補助する施設です。

自動運行補助施設の種類			
自動運行補助施設に必要な性能等	<p>電磁誘導線</p> <p>電磁誘導線</p> <p>磁気マーカ</p> <p>磁気マーカ</p>	位置情報表示	車両センサーの届かない箇所の補助
性能の基準	自動運転車等の補助に必要な磁界等を発するもの	設置された道路の位置を示す情報を表示するもの	設置された道路等の構造、他の車両、人、障害物を表示するもの

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

概要説明・ダウンロード先URL：

[https://www.nilim.go.jp/lab/qbg/researchfields/autonomous-driving/adfs\\_jp.html](https://www.nilim.go.jp/lab/qbg/researchfields/autonomous-driving/adfs_jp.html)

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室

主任研究官 大手 方如 (内線 3825)

TEL : 029-864-7483 E-mail : oote-m8310@mlit.go.jp